CAMEDIA

http://www.olympus.co.jp

E-100RS

● 使い方早わかりガイド ●

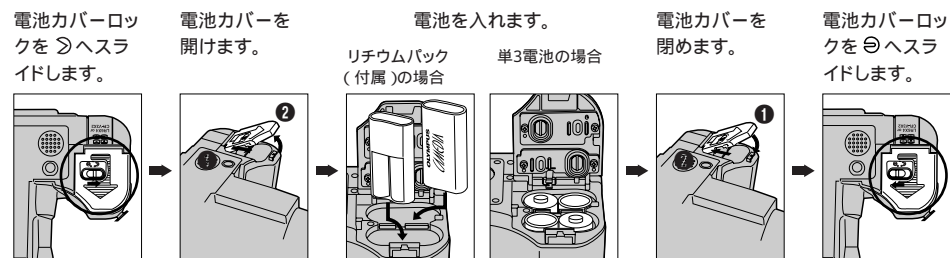
OLYMPUS
オリンパス光学工業株式会社
〒163-8610　東京都新宿区西新宿1の22の2　新宿サンエービル
オリンパスカスタマーサポートセンター（製品に関するお問い合わせ）
電話:0426(42)7499　FAX:0426(42)7486

このたびは、オリンパスデジタルカメラをお買い上げいただき、ありがとうございます。
お買い上げになってすぐに本製品をお使いになりたいときは、この使い方早わかりガイドをご活用ください。また、取扱説明書と併用して本製品の各ボタンの位置や、名称の確認にもお役立てください。
詳しい操作方法については同梱の取扱説明書をご覧ください。

準備しましょう

電源を入れます

1．次の手順で電池をセットします。

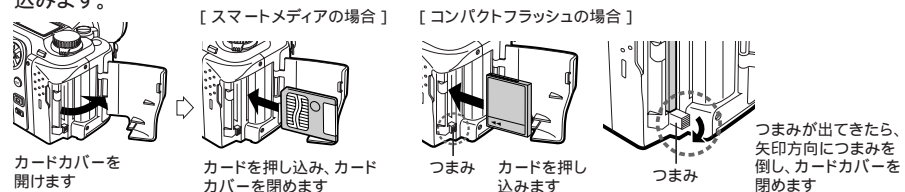
電池カバーロックを ◎ へスライドします。　電池カバーを開けます。　電池を入れます。リチウムパック（付属）の場合　単3電池の場合　電池カバーを閉めます。　電池カバーロックを ◎ へスライドします。

＊電池カバーを閉じるときは電池を電池カバーで押さえながら閉じてください。
＊マンガン電池は使用できません。

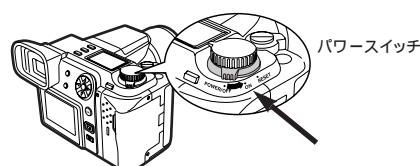
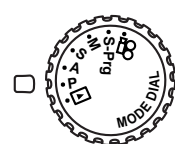
2．スマートメディアまたはコンパクトフラッシュ（以下カード）を入れます。

＊カードを入れる前に、パワースイッチがOFFにセットされ、コントロールパネル、ビューファインダに何も表示されていないことを確認してください。
＊スマートメディアを使うか、コンパクトフラッシュを使うかの設定はメニュー画面で行います。カードがどちらか一方しか入っていない場合は、入っているカードが自動的に選択されます。

カードカバーを開け、カード（撮影した画像がここに記録されます）を矢印の方向に奥まで押し込みます。

［スマートメディアの場合］　［コンパクトフラッシュの場合］

カードカバーを開けます　カードを押し込み、カードカバーを閉めます　つまみ　カードを押し込みます　つまみ　つまみが出てきたら、矢印方向につまみを倒し、カードカバーを閉めます

3．電源を入れます。

パワースイッチをONに合わせます。

モードダイヤルを使って、カメラの動作を選択します。初めてお使いの場合には、P（プログラム撮影）モードに設定すると簡単に撮影できます。

【静止画撮影モード】

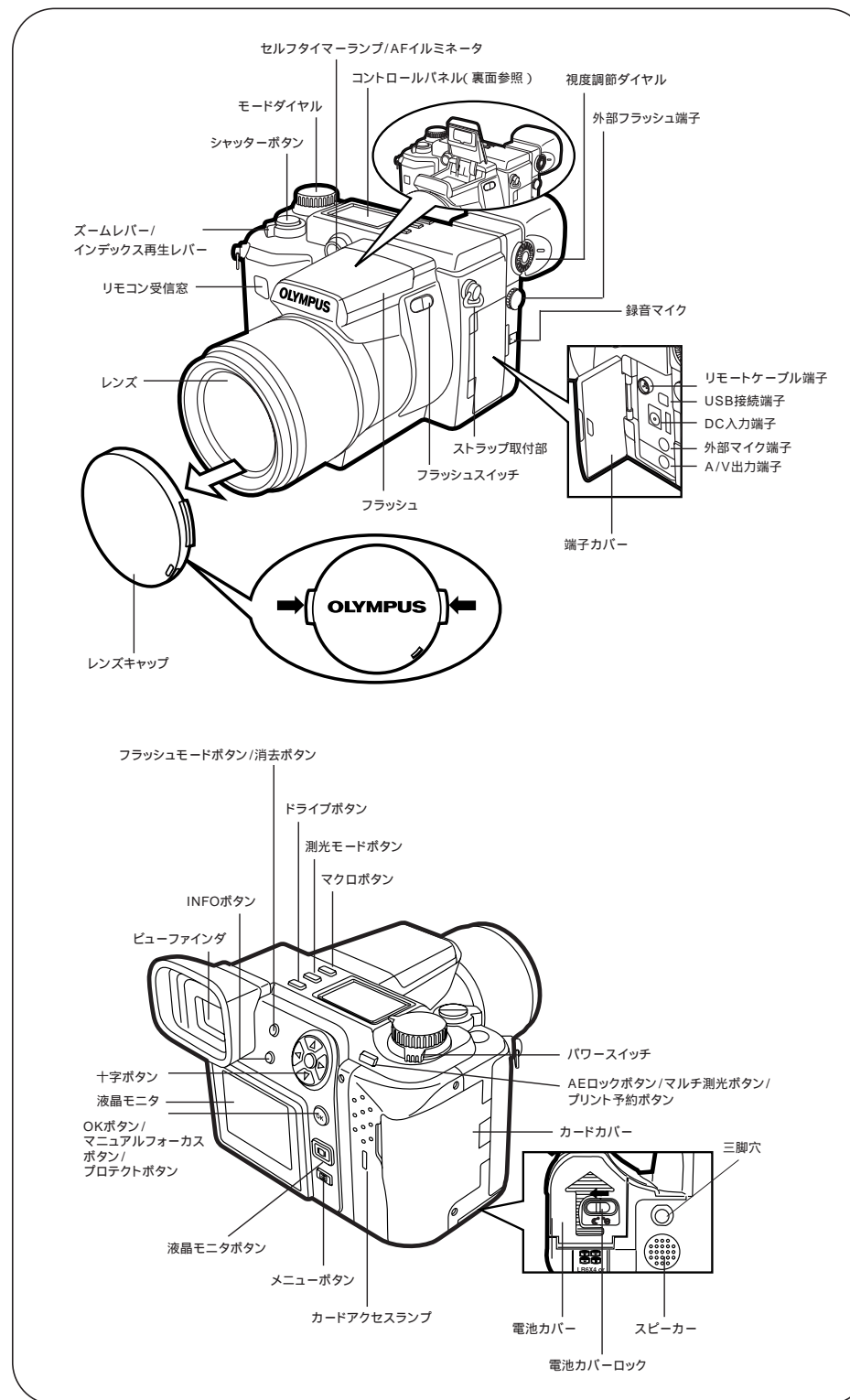
P:	プログラム撮影。シャッターを押すだけできれいな写真がとれます。
A:	絞り値を自分で設定します。
S:	シャッタースピードを自分で設定します。
M:	絞り値、シャッタースピードを自分で設定します。
S-Prg:	撮影する場面にあったプログラム撮影をします。（ポートレート／スポーツ／記念撮影／夜景モード）

【動画撮影モード】

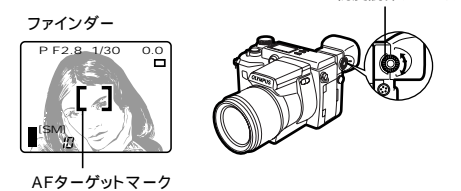
🎥：　ムービー撮影をしたいときに

【動画／静止画像再生モード】

▶：　撮影した画像を再生したいときに

セルフタイマーランプ/AFイルミネータ
コントロールパネル（裏面参照）
視度調節ダイヤル
モードダイヤル
外部フラッシュ端子
シャッターボタン
ズームレバー/インデックス再生レバー
リモコン受信窓
録音マイク
レンズ
リモートケーブル端子
USB接続端子
DC入力端子
外部マイク端子
A/V出力端子
ストラップ取付部
フラッシュスイッチ
フラッシュ
端子カバー
レンズキャップ

ビューファインダを見やすく調整します

モードダイヤルをP（プログラム）にセットした状態で、ビューファインダを覗きます。
視度調整ダイヤルを回して、AFターゲットマークが鮮明に見えるように調節してください。

AFターゲットマーク

日時を設定します

1．　モードダイヤルをP（プログラム撮影）にセットします。

2．　☰（メニューボタン）を押します。

ビューファインダにメニュー画面が表示されます。
▭（液晶モニタボタン）を押すと液晶モニタで表示することができます。ビューファインダを点灯する時は、再度 ▭ を押して下さい。

3．　十字ボタン（ △ ）を押して緑の枠を移動させ、「モード設定」を選択し、（ ▷ ）を押します。

「設定」が表示されます。
選択中の文字は緑色で表示されます。

4．　OKボタンを押します。

モード設定画面が表示されます。

P F2.8 1/800 0.0 / SM/CF SM / 通写 7.5 / プリキャプチャー オフ / ホワイトバランス オート / [SM] [1/5]
メニュー画面1/5

P F2.8 1/800 0.0 / モード設定 設定 / ISO感度 / S-Prg設定 / 画質 / [SM] [5/5]
メニュー画面5/5

OK

設定クリア オン / シャープネス 標準 / TIFF設定 1360×1024 / SQ設定 640 × 480 / シャッタ音 オフ / [SM] [1/3]
モード設定画面1/3

5．　十字ボタン（ △ ）を押して、「日時設定」を選択し、（ ▷ ）ボタンを押します。

「設定」が表示されます。（前ページへ移動するには、緑色の選択枠を一番上の項目に移動させ、十字ボタン（ △ ）を押してください。）

モード設定画面3/3

6．　OKボタンを押します。

日時設定画面が表示されます。

日時設定画面

7．　十字ボタン（ △ ／ ▽ ）を押して、日付の順番を選択します。

（日／月／年）、（月／日／年）、（年／月／日）の中から選択できます。

8．　十字ボタン（ ▷ ）を押します。十字ボタン（ △ ／ ▽ ）で、日時を合わせてください。

次の項目（年→月）へ移動するときは、十字ボタン（ ▷ ）を押し、戻るとき（月→年）は（ ◁ ）を押します。

'00. 12. 23
21 : 56

9．　日時設定が完了したらOKボタンを押します。

10．　メニュー画面が消えるまで、くり返しOKボタンを押します。

1AG6P1P0961– –　　VT1902-01

CAMEDIA

http://www.olympus.co.jp

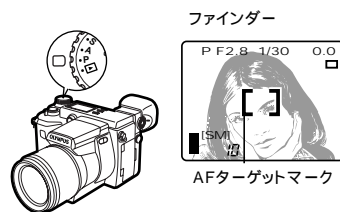
E-100RS ● 使い方早わかりガイド ●

OLYMPUS®
オリンパス光学工業株式会社
〒163-8610　東京都新宿区西新宿1の22の2　新宿サンエービル
オリンパスカスタマーサポートセンター（製品に関するお問い合わせ）
電話:0426(42)7499　FAX:0426(42)7486

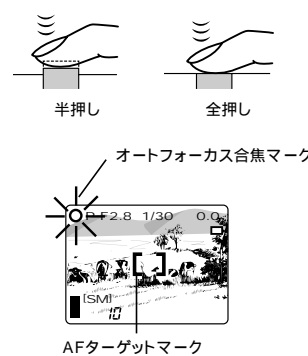
2 撮影しましょう

静止画を撮影します

1. モードダイヤルをP（プログラム撮影）にセットします。

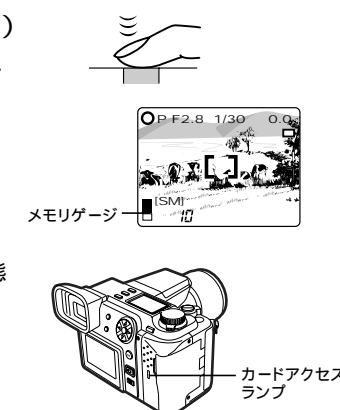
2. 被写体にカメラを向けます。
ビューファインダをのぞいて、撮影したいもの（被写体）にカメラを向けます。
被写体にAFターゲットマークを合わせてください。

液晶モニタを見ながら撮影することもできます。
（液晶モニタボタン）を押すごとに液晶モニタとビューファインダの間で表示が切り替わります。

【拡大して撮影するとき】
ズームレバーをT側に回すと、被写体を拡大して撮影できます。ズームレバーをW側に回すと、電源を入れたときの状態になり、撮影範囲が広く写ります。

3. ピントを合わせます。（シャッターを半押しします。）
被写体にカメラを向けたまま、軽くシャッタボタンを押し込んでいきます。

「ピピッ」と音がして画面内の左上に緑マーク(オートフォーカス合焦マーク）が点灯します。この位置でピントや露出（シャッター速度、絞り値）が固定されます。緑マークが点滅したときにはピントが合っていません。一度シャッターボタンから指をはなして、AFターゲットマークを合わせる位置を少しずらして、もう一度シャッターボタンを軽く押してください。

オートフォーカス合焦マーク
P F2.8 1/30 0.0
[SM]
10
AFターゲットマーク

4. 撮影します。（シャッターボタンを押し切ります。）
シャッターボタンを半押しした状態から、さらにボタンを押し込みます。

カードへの記録が始まり、メモリゲージの一番下のブロックが点灯して、カードアクセスランプが点滅します。
カードへ記録中でも、メモリゲージのすべてが点灯していなければ、次の撮影にすすむことができます。
暗い場所での撮影には、フラッシュが起き上がっている状態であれば、自動的にフラッシュが発光します。

ピントを合わせたいものが中央にない場合・（フォーカスロック）
まず、撮影したいものにAFターゲットマークを合わせ、シャッターボタンを半押ししてピントを合わせます。その後、シャッターボタンを半押ししたまま撮影したい構図に変えてシャッターボタンを押し切ってください。

コントロールパネル表示

フラッシュ露出補正
スローシンクロ
カード警告
フラッシュモード
カード書き込み
電池残量
マクロモード
オートブラケット
録音
フルタイムAF
ホワイトバランス
露出補正
セルフタイマー/リモコン
AF方式
ISO感度
マニュアルフォーカス
撮影可能枚数
測光モード
手振れ補正
AEメモリ
連写
撮影可能秒数
プリキャプチャー
画質モード
カード

SLOW F-AF BKT WB AF MF Pre AF ISO TIFF ESP SHQ 8888 MEMO SQ SM CF sec

本体のボタンを使って操作できる機能（*詳しい操作方法については、取扱説明書をお読みください。）

露出補正　[ ]
画像を明るく撮影したいときは十字ボタンの ▷ を押します。暗くしたいときには ◁ を押します。

フラッシュ撮影　[ ]
フラッシュスイッチを押して、フラッシュを起こしてください。被写体が暗いときに、自動的に発光します。オート発光のときには、コントロールパネルには は表示されません。

測光モード　[ESP]
逆光で被写体が暗くなってしまうときなどに、測光モードボタンを押して測光方法を変更することができます。

マクロモード　[ ]
近距離で被写体を撮影したいときにはマクロボタンを押してください。ズームがW側で10〜60cm、T側で1m〜2mの範囲内での撮影が可能です。

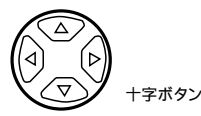
動画を撮影します

1. モードダイヤルを に合わせます。
ビューファインダに撮影可能な時間が表示されます。

2. Pモードと同じ要領で撮影します。
シャッターボタンを押し切ると撮影が始まり、もう一度シャッターボタンを押し切ると撮影を終了します。
カードアクセスランプが点滅して、カードへの記録が始まります。ランプの点滅が終了してカードへの記録が終了すると次の撮影にすすむことができます。

3 再生しましょう

モードダイヤルを ▶ にセットします。

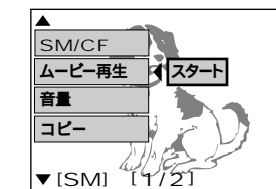
＊最新の画像が液晶モニタに再生（1コマ再生）されます。
- 再生したい画像を選択するときは十字ボタンを使用します。
  - ◁ :一つ前の画像を表示
  - ▷ :次の画像を表示
  - △ :10コマ前の画像を表示
  - ▽ :10コマ先の画像を表示

＊複数の画像を再生（インデックス再生）したい場合にはズームレバーをW側に回してください。

＊クローズアップ再生をしたい場合にはズームレバーをT側に回してください。

1コマ再生

インデックス再生

マークのついている画像はムービー（動画）再生できます。（メニューボタン）を押して十字ボタンで「ムービー再生」を選択し、▷ を押します。「スタート」が表示されたら、OKボタンを押します。カードアクセスランプの点滅が終了したら再生が始まります。再生終了後は（メニューボタン）を押してメニューを表示させ、再度メニューボタンを押してください。ムービー再生モードから抜けます。

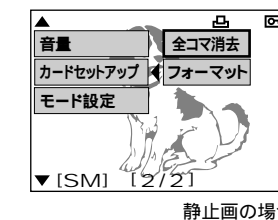
- ムービー再生中は十字ボタンで以下の操作ができます。
  - △ :再生している動画の頭だしができます。
  - ▽ :再生している動画の最後が表示されます。
  - ▷ : ▷ ボタンが押されている間、動画が再生されます。
  - ◁ : ◁ ボタンが押されている間、動画が逆再生されます。
  - OKボタン:再生を途中で止めます（一時停止）。

4 消去するとき

不要な画像の消去方法には、画像を一つだけ消去する（1コマ消去）とスマートメディア中のすべての画像を消去する（全コマ消去）とがあります。
「③ 再生しましょう」に従って、消去したい画像を表示させます。

1コマ消去

カメラ本体の （消去ボタン）を押し、十字ボタンで実行を選択した後、OKボタンを押してください。

全コマ消去

（メニューボタン）を押し、十字ボタンで「カードセットアップ」－「全コマ消去」を選択し、OKボタンを押してください。確認画面で「実行」を選択した後、再度OKボタンを押してください。（キャンセルする場合はここで「中止」を選択し、OKボタンを押します。）

静止画の場合

確認画面

5 撮影が終わったら電源を切りましょう

撮影が終わったら、カードアクセスランプが点滅していないかを確認した後、必ずパワースイッチをOFFにしてください。

- ビューファインダ（または液晶モニタ）、コントロールパネルの表示が消えます。
- 電源が入ったままの状態で、何も操作しないで1分以上経過すると、ビューファインダ（または液晶モニタ）、コントロールパネルの表示が、電池の消耗を防ぐために自動的に消えます（これをスリープ状態といいます）。スリープ状態を解除するには、カメラ操作を再び行なってください。
- カメラ保管の際には、必ずレンズキャップを取り付けてください。